

こんにちは。中海こども園です。地域の皆様には日頃より、子どもたちやこども園に対し、ご協力をいただき感謝申し上げます。

園周辺に散歩に出掛けると、声を掛けてくださったり、身近に生息している生き物や植物の情報を教えていただいたりと、地域の方の温かさで、子どもたちののびのびと成長しているのを感じます。

地域の皆様に、中海こども園についてもっと知っていただくために、今年度より情報誌を発行することにしました。活動内容や取り組んでいること、園の様子などをみなさまにお知らせしていきたいと思っております。

～園長挨拶～

6月のある日、年長児が桂町の「かつらの池」へ行き、桜の木の枝に泡の塊のようなものを見つけ、それが『モリアオガエル』の卵だとわかったと、一つだけ園に持ち帰り、図鑑で調べたり、においをかいでみたり、手でそっと触れてみたりと子どもたちの観察が始まりました。そして、泡の先端からオタマジャクシが出てきたときの子どもたちの驚き！歓声！感動！こんな日々を過ごしている中海こども園の年長児を見て、小さいクラスのお友だちも一緒にのぞき込んでいたり、近くのたんぼへオタマジャクシとりに出かけたたりし、捕まえたオタマジャクシを指さし、「おっ！おっ！」と保育教諭に知らせてくれます。年長児は、モリアオガエルになる前にオタマジャクシを池へ返してあげました

子どもたちは、草や土の匂い、様々な生き物や花との出会いから季節の移り変わりを感じ、身近な動植物に心動かされ、生命の不思議さや尊さに気づき、多くのことを学んでいきます。

中海こども園では、子どもの自発性を尊重し、自ら伸びようとする力を大切に教育・保育に取り組んでいます。



新しい小型バスがやってきた!!



こども園に新しく「小型バス」がやって来ました。先月納車式を行い、津上神社でお祓いを受けてきました。バス運転手がこども園に常駐していますので、これからは今まで以上に大型バス・小型バスに乗って、日頃体験できないところに出かけたいです。そして、思い切り体を動かして遊んだり、近辺では体験できないいろいろな自然に触れて五感を使った遊びを楽しみたいです。



笑顔が素敵なやさしい
バス運転手 林さん

安全運転を心掛け、子どもたちをいろいろなところに連れていきたいです。

大型バスもリニューアル!!

他の4園と同じ

大和善隣館カラーです



バス園外に行ってきまーす。

バス園外保育

いろいろなどころに出かけます



東部児童センターにて



木場潟公園にて



辰口丘陵公園にて



栗津公園にて

0, 1, 2 歳児は、リース布おむつを使っています。

この布おむつは、

- 1 南陽園（加賀市）の自動化システムラインにより完全滅菌消毒された、清潔で安全なリース布おむつです。肌触りがとてもよく、子どもたちに安心して使えます。大便後のおしりふきも、さらし布できれいに拭いています。
- 2 紙おむつのごみ減量化、CO₂削減、限りある資源など環境にもとても優しいものとなっています。
- 3 リース布おむつ代金は園が負担していますので、保護者のお財布にもとても優しいです。

また、こまめに布おむつを交換することで

- ♥子どもたち自身が「濡れた」「ちょっと気持ち悪い」などの不快感や、取り替えてもらったら「気持ちいい」など清潔になる心地よさを感じられます。
- ♥オムツ交換時には保育者から「キレイになったねえ」「すっきりしたねえ」などと声を掛けられ、温かな雰囲気の中で保育者と子どもとの一対一のスキンシップの時間を大切にしています。



南陽園



現在使っている布おむつとカバーです

よもぎ団子づくり

園庭の片隅や散歩の途中によもぎが生えているのを見つけ、「よもぎって食べられるんやよ」と言う子がいました。部屋に戻って「ばばあちゃんによもぎ団子」の絵本を読んだところ「食べてみたい」という子が多かったので実際に作ってみることにしました。次の日「よもぎの葉っぱいい匂いする〜」「よもぎってこんなにおいしいんや」等と友だちと言いながら嬉しそうに摘んでいました。白玉粉に茹でたよもぎを混ぜてこね丸めてお湯に入れました。給食の先生から「お湯に入れて団子が浮いたら食べられるよ」と教えていただき興味深そうにお鍋の中を覗き込み「沈んだ」「だんだん浮いてきた」「自分で作ったの、おいしそう」等いろいろな声が聞こえてきました。自分で作ったよもぎ団子もとてもおいしそうに食べていた子どもたちです。

身近にある食材に触れて、「におい、手触り、色の変化、食感」に気付いたり、自分たちで作って食べることで、「食に興味を持ち、食べる意欲を持つ」ということを体験できたりする機会をこれからも取り入れていきたいと思っております。



地域の方との触れ合いを大切に

今年も地域の方々と一緒に、自然散策(山歩き)をしたり、野菜植え等をさせていただいたりしました。自然散策では、様々な草木の名前や食べられる草などを教えていただきました。野菜植えでは丁寧に苗の植え方や順序を教えていただきました。

また、「金魚の卵」「おおむし」「カブトムシの幼虫」などを園に持ってきてくださり、子どもたちは直接生き物に触れる体験をさせていただいています。

また、いろいろな近隣の情報を伝えて下さったり、畑を覗いては「ここ、こんななんになっとるしこうしたらいいよ」とアドバイスをさせていただいたり、本当に地域の皆様の温かさ、優しさに心温まる思いがしています。

これからも、地域の方々との触れ合いを大切に、子どもたちの園生活の充実を図っていきたくと思っています。

よろしく願いいたします。



自然の先生 川崎さん



畑の先生 山下さん



木藤さん



お茶摘みの先生 高林さん

旧育松園の解体工事が進んでいます

育松園の跡地に中海こども園の新園舎が建ちます。どんな新園舎ができるのか、子どもたち・保護者・職員はもちろん、近隣の方々からもとても楽しみにしていらっしゃるのお声をいただいております。皆様には工事中何かとご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

子育て支援広場「たんぽぽさんのおへや」にも遊びに来てくださいね。

開放日・・・毎週 月曜・水曜・金曜日

時間・・・9:30~11:30

※ 予定はホームページにも掲載しています。

随時入園受付しています

ホームページも随時更新しています。是非ご覧ください。
なかうみこども園 **検索** で見られます。